

# メディアドクターin関西

## @第34回医学情報サービス研究大会

テーマ : 著名人のがん報道をどう報じるか  
— 情報の受け手と伝え手の視点を考える —

日時: 2017年8月27日(日) 9:30~11:00

場所: 関西医科大学 1F実習室1A (会場定員136名)

大阪府枚方市新町2丁目5-1 (京阪電車 枚方市駅から大学棟まで徒歩3分)

有名人のがんの診断や治療をきっかけに、原因や対応、経過などについて、報道で接する機会が多くなってきています。関心の高い医療の情報をどのように伝えるのがよいか、参加者全員で新聞記事をメディアドクター指標に沿って批判的に読む、演習形式のワークショップです。

第34回医学情報サービス研究大会における「参加者企画」として開催します。取材のみのご参加はご遠慮ください。

参加費 (第34回医学情報サービス研究大会への参加費が必要です)

一般 4,000円(早割3,000円) 学生 1,000円(事前参加申込者は無料)

参加申し込み方法など詳細は、第34回医学情報サービス研究大会のウェブサイト(<http://mis.umin.jp/34/>)をご参照ください



メディアドクターとは、医学記事を書く際に、その質を向上させようとする活動です。医療の専門家とメディア関係者がチームを組んで、社会に発信された医療・保健記事を臨床疫学などの視点から“採点”、“評価”し、その結果をインターネット上に公表するというユニークな活動で、オーストラリアに始まり、カナダ、米国、ドイツでも実施されているものです。

(メディアドクター研究会ウェブサイトより <http://mediadoctor.jp/>)

企画提案者: メディアドクター研究会

渡邊清高(帝京大学)・北澤京子(京都大学)・佐藤正恵

メディアドクターの取り組みによる医療健康報道の質向上に向けた研究(平成29年度科学研究費助成事業)